

ジールアソシエイツ（東京都中央区）は、デイスプレイ事業の経験をベースに、企業に対する空間を使ったマーケティングサポート事業に進出する。商品PR、店舗・施設の設計、会社のブランディングを空間で仕掛けたい企業に向けて企画を提案する仕事だ。売り上げは展示会など屋内施設の仕事が6割で、屋外の仕事が4割だ。

企業側の広告に対する考え方の変化が、仕事内容に影響した。「従来はマーケティングサポート活動の全てを代理店に括る企業が多くた。今は、企業がしっかりとしたマーケティング戦略を持っており、案件ごとに最適な施策を実行する専門会社に切り分けて発

## ジールアソシエイツ

# 空間を使ったマーケティングサポートで成長



ジールアソシエイツ  
(東京都中央区)  
永門 大輔社長

社長)

注することが増えた。我々も提案企業の一つとして参加し、受注できるようになった」（永門大輔

展示会ブース、プライベートショー、PRイベントをほぼ同じ割合で行うが、売ろうとしている商品はなく、営業担当が顧客企業との話の中で行き着いた結果だ。既存顧客にはゲームなどのコンテンツ企業やIT企業が多く相性は良いが、狙っているわけではない。営業部は企業を直接担当する部署と、代理店を担当

する部署に分けられて、提案内容は部門ごとに任せられている。当初からマーケティングサポート戦略を意識した提案を続けてきた。扱える予算が増え、企業の本質的な問題解決ができるからだ。広告代理店と並ぶことも多いコンペティションで勝つために、採用と教育への投資に注力する。体制は営業が40人、制作部が20人、プランナー・デザイナーが24人在籍する。また、グループ傘下に映像制作のフィニッシュプロード、木工制作の美六工芸がある。